



まちづくり・
コミュニティ 町会・自治会 防犯・防災・
みまもり こども 教育 シニアライフ 健康
スポーツ 芸術・文化・
趣味 環境 ふくしと
サポート NPO・
ボランティア 國際交流 男女共同参画 農業・商工業

[ホーム](#) > [市民レポーター](#) > ウィングス・カップ・フットサル大会

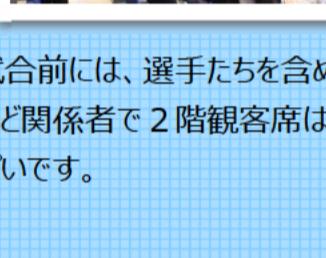
ウィングス・カップ・フットサル大会



2月5日（土）東久留米市スポーツセンターで行われた「東久留米市長杯ウィングス・カップ・フットサル大会」の模様をお届けします。

これは18歳以上の障害のある方で行われる大会で今年が8回目だそうです。東久留米のチームが主ですが、この他小平・板橋なども含め合計16チームが参加して、まずリーグ戦、その後トーナメント戦を戦います。トーナメント戦はリーグ戦での同順位チームごとに4つのトーナメント・グループができあがり、それぞれのグループ戦を行います。

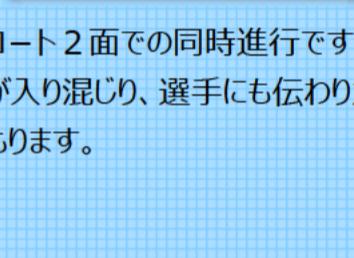
各チームがより多くの試合を行えるような工夫です。



試合前には、選手たちを含め家族など関係者で2階観客席はもういっぱいです。



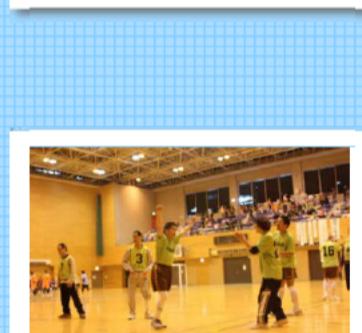
主任レフェリーのKさん。今回のことKさんより教えていただき、取材が実現しました。



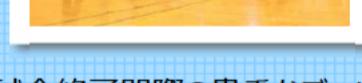
コート2面での同時進行です。声援が入り混じり、選手にも伝わり力がこもります。



白熱の攻防シーンが続きます。試合は休憩なしの10分間



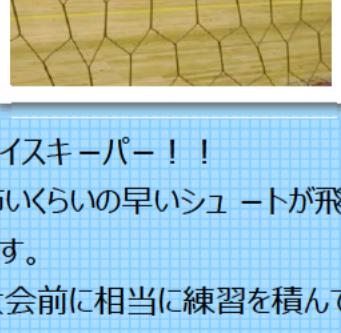
反則ルールはありますが、見事なフェイプレーの連続です。



試合終了間際の貴重なゴールに喜びがはじけます。観客席から大歓声が起きました。

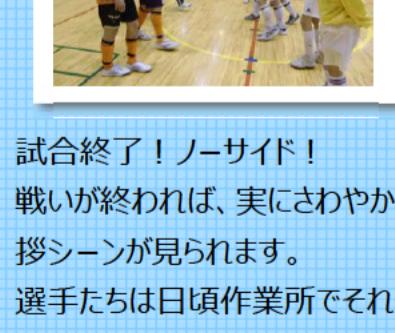


「これからも競技性よりも、スポーツを通じての精神性・社会性の向上を目指していきたい」とのコメントを大会役員のAさんよりいただきました。



ナイスキーパー！！
怖いくらいの早いシュートが飛んでいます。

大会前に相当に練習を積んできたチームも多くあるように見えました。



試合終了！ノーサイド！
戦いが終われば、実際にさわやかな挨拶シーンが見られます。
選手たちは日頃作業所でそれぞれの得意とする分野で励んでいますが仲間たちとこのように広い範囲で交流できるすばらしい機会となっています。
きっとこの大会の前・後にフットサルのこと大会の事に話がはずむのでしょうかね。

【写真は主催者の承認を得て掲載しております。】

記者（球歩）